

お知らせ

## 運輸安全マネジメントについて

2024 年

1月4日

### 運輸安全マネジメントについて

平成18年10月1日より、全ての自動車運送事業者が運輸安全マネジメントを実施し、輸送の安全性の向上に努めることが義務付けられました。

「輸送の安全性を確保すること」は、言うまでもなくバス事業者として当然の責務ですが、法律の施行により、経営のトップから現場の運転者に至るまで輸送の安全が最も重要であることを自覚し、運輸安全マネジメントにより絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならないこととなりました。

**お客様の安全を全てに最優先し、法令・規定等を遵守します。**

**お客様に安心して快適な輸送サービスを提供します。**

旅客自動車運送事業における輸送の安全確保を最優先に、公共性と環境の保全を重視し車社会に生きる人々の安全が阻害されないよう社長以下、現場全社員が一丸となり、安全確保のためにより品質の高いサービスを目指し取り組んでまいります。弊社としても「運輸安全マネジメント」の実施を宣言し、下記のとおり実施するものとします。

### 1.輸送の安全に関する基本的な方針

- ・経営トップが率先し、輸送安全の確保に主導的な役割を果たしていく。  
安全に関する声に耳を傾け、現場の状況を十分に踏まえて全社員に対し輸送の安全確保が最重要であるという認識を徹底していく。
- ・輸送の安全に関する [ 計画の構築・理解・決定・実行・チェック・改善 ] を社員一丸となり、確実に都度実施することで常に輸送の安全へ対する認識と向上に努める。  
(プロ意識を高く持って事故防止に努めます。)

### 2.安全に関する目標 (2024年度)

輸送の安全に関する目標

1. 重大事故ゼロの達成。
2. 健康起因による事故ゼロの達成。
3. 有責物損事故の50%減を目指します。

### 3.令和5年度自動車事故報告規則第二条に規定する事故の発生状況

- |                   |          |         |
|-------------------|----------|---------|
| 1. 人身事故 重大事故 社内事故 | 目標ゼロ件    | ・ 結果 0件 |
| 2. 健康起因による事故      | 目標ゼロ件    | ・ 結果 0件 |
| 3. 酒気帯び運転の撲滅      | 目標ゼロ件    | ・ 結果 0件 |
| 4. ドライブレコーダー活用による | 安全及び快適運行 |         |

(結果ドライブレコーダーの動画収集 再生などにより 乗務員教育に役立てた)

#### 4.輸送の安全に関する重点施策

速度超過の撲滅（法定速度の遵守）  
飲酒運転・薬物使用の徹底防止  
車間距離の十分な確保  
危険予知の強化（危険予測運転能力の向上）  
情報共有体制の確立  
安全管理体制の徹底

#### 5.輸送の安全に関する計画

安全意識、安全運転技術向上のため、年齢、経験、経歴、事故歴、運転特性等に応じた階層別教育を実施し、更に外部研修機関を活用した教育、研修を下記のとおり実施します。

- ・採用時基礎研修
- ・新任運転士研修
- ・車種変更時研修
- ・指導運転士教育
- ・事故発生時の特別研修
- ・ドライブレコーダー、アルコール検知器活用研修
- ・ヒヤリハットの情報は常に乗務員から情報収集と共有体制の強化
- ・社長、安全統括管理者による職場巡視
- ・健康維持のための健康管理体制の確立

その他、運行管理に関する知識レベルを向上させるため乗務員の運行管理講習、資格の取得を積極的に支援いたします。

#### 6.輸送の安全に関する投資の実績及び計画

- ・2023 年度実績
  - 安全に関する教育及び投資
  - AED 導入/AED 講習
  - デジタルタコグラフの一部導入
  - 事故対策講習/事故対応マニュアルの徹底
  - 安全対策について講習
  - 健康管理について講習
  - 運輸安全マネジメント認定セミナーへの参加
  - 運輸安全シンポジウムへの参加
  - 安全装置付き車両の導入
- ・令和 6 年度計画
  - 安全に関する教育の実施

運輸安全マネジメント認定セミナーへの参加  
運輸安全シンポジウムへの参加  
全車デジタルタコグラフの導入  
NASVA・バス協会主催の安全講習会への積極的参加  
外部講師を招いて社員研修の実施

## 令和6年度 安全に関する目標

人身事故 重大事故 社内事故 ゼロ件  
健康起因による事故 ゼロ件 人間ドック受診  
酒気帯び運転、スマートホン使用 撲滅  
速度超過の撲滅 全車デジタコ搭載管理実施

## 7.輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

・安全管理規定参照

## 8.事故、災害等に関する報告連絡体制

・安全管理規定参照

## 9.安全統括管理者

株式会社サンスターライン 長田 洋子

## 10.安全管理規定

別紙参照

## 11.輸送の安全に関する教育及び研修の計画

新任運転士研修  
正社員研修  
安全運転研修  
運行管理者研修  
運輸安全マネジメント研修

## 12.輸送の安全に関する措置内容

### 1.ヒヤリハット活動の活性化

各自のヒヤリハット経験を出し合い、全体で検証・対策について討論し社内全体の安全意識の向上を図る。

### 2.ドライブレコーダーを活用した安全意識研修

各自のドライブレコーダーの動画や資料等を活用し、安全運行への意識向上を図る。